

No. 3035

2022-2023年度

会 長 井上 修平  
幹 事 上野山栄作  
R広報委員長 中村 吉伸



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30  
例会場 紀州有田商工会議所6F  
〒649-0304  
有田市箕島33-1  
紀州有田商工会議所2F  
有田ロータリークラブ  
Tel (0737) 82-3128  
Fax (0737) 82-1020  
創 立 昭和34年6月15日  
ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2022-2023年度クラブ方針

「行動を起こして徳を積む」



本日のプログラム

令和5年4月6日 第3036回

- ・外部卓話：石井 沖彦氏 ((株)石井建材店)  
「激変・多様化する時代における弊社の対応について」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和5年4月13日 第3037回

- ・外部卓話：中村 栄三氏 ((株)和歌山放送)  
「地域密着を目指す和歌山放送」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告 (第3035回例会)

開催日 令和5年3月30日(木)

点 鐘 [井上会長]

ゲスト・ビジターの紹介

[親睦活動小委員会 辻委員長]

ゲスト:玉置 陽子 氏  
(有限会社 玉一商会 代表取締役)

ニコニコ箱の報告 [橋爪(誠)SAA]

井上君:先日の家族旅行楽しかったです。親睦の皆様お疲れ様でした。

上野山(栄)君:先日の親睦旅行大変楽しくありがとうございました。本日、玉置様よろしくお願ひいたします。

成川(守)君:親睦家族旅行、体調不要のため欠席してご迷惑をおかけしました。

石垣(洋)君:先日の親睦旅行、大変お世話になりました。玉置様、本日の卓話楽しみにしています。

岩橋君:井上会長、辻委員長、楽しい親睦旅行ありがとうございました。

上野山(捷)君:玉置陽子様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日の卓話楽しみにしています。

脇村君:久しぶりの家族旅行、大変楽しかったです。ありがとうございました。

中村君:玉置陽子様ようこそ有田RCへ。卓話楽しみです。先週、野球を観て初めて泣きました。

岩本君:玉置さん、本日は卓話ありがとうございます。私は隣町ですので楽しみにしています。

松村君:玉置陽子様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。お話楽しみにしています。

中元君:親睦家族旅行では娘と孫が大変お世話になりました。ありがとうございました。

川口君:玉置陽子様ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。勉強させて頂きます。

木本君:玉置陽子様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。

児嶋君:ようこそ有田ロータリークラブへ。玉置陽子様、卓話よろしくお願ひ致します。

菅原君:玉置さんようこそ有田ロータリークラブへ。いつもお世話になっています。

嶋田君:玉置陽子様、ようこそ有田ロータリークラブへ。卓話よろしくお願ひします。

辻君:先日の親睦家族旅行お疲れ様でした。楽しかったです。玉置様、本日の卓話よろしくお願ひします。

橋爪(誠)君:玉置陽子様ようこそ有田RCへ。本日の卓話楽しみにしておりました。よろしくお願ひいたします。井上会長、辻親睦小委員長、先週の親睦家族旅行企画ご苦労様でした。とても楽しい時間でした。「雨の神戸」最高!って石垣さんが言っていました。

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員長]

本日の会員数26名  
(出席規定免除会員8名)  
出席会員20名  
(出席規定免除会員6名)

会長の時間 [井上会長]

「親睦」

先日の家族旅行に参加された会員の皆さん、お疲れさまでした。又、差し入れをしてくれた会員の皆さん、ありがとうございました。

道中を初め、楽しい時間を共有すること



ができました。辻さんを始めとする親睦のみなさん、ありがとうございました。

さて、今日はロータリーにおける親睦とは？を自分なりに考えたことを話します。

ロータリーにおける親睦とは、例えばこの旅行では準備をするときに、どんなプランにすれば会員の皆さんに喜んでもらえるのかを考えてスケジュールを組み立てます。到底一人では無理なので、数名が手分けをして準備するんですが、この数名が旅行の準備を組み立てるときに発生してくる「相手を思いやる気持ち」がロータリーの親睦じゃないのか？と考えます。

この一つのプロジェクトが奉仕のプロジェクトなら、なおさらいいと思います。そして、ご褒美として「楽しかった」と一言もらえたら、それだけで十分だと思います。

## 幹事報告

〔上野山(栄)幹事〕

1. Rotary誌が届く 回覧します
2. 米山梅吉記念館より  
館報2023版41春号が届く 回覧します  
賛助会入会願い 春季例祭参加申込書が同封されています 興味のある方は事務局まで
3. 地区より
  - ・ロータリー長期青少年交換の募集案内が届く  
2024年8月～2025年7月  
締め切り 6月30日まで 奉仕プロジェクト委員会へ
  - ・3月25-27日に行われたRYLAセミナーの最終の資料が届いていました。川口くんお疲れ様でした。
  - ・2023-2024年度のための地区研修・協議会の案内が届く  
4月16日(日) 10:00～17:00 和歌山大学  
次年度幹事にお渡しします



## 委員会報告

- ※親睦活動小委員会〔辻委員長〕  
親睦家族旅行の報告について
- ※次年度会長〔川口君〕  
次年度地区研修・協議会  
4/16(日) 和歌山大学
- ※米山カウンセラー〔菅原君〕  
米山記念奨学生 修了式の報告

## 卓話



有限会社 玉一商会  
代表取締役  
玉置 陽子 氏

### 「紀美野町に暮らして」

こんにちは。今日この場に越させて頂いたのは、天乙商店井上社長様からお声かけ頂き、お話させて頂く事となり

ました。天乙商店様とは、先代からのお付き合いで、長きに渡り可愛がっていただきおり包装資材を納めさせて頂いております。

改めまして…有限会社玉一商会 玉置陽子と申します。

さて、私事になりますが少しの間お話をさせて頂きます。私は、有田市に生を受け、魚屋の娘として育ちました。23歳の歳に玉置の家に嫁ぎ、主人の勤める会社の仕事の都合により京都・大坂・兵庫・滋賀と関西一円を転々と過ごしておりましたが、主人が長男という事もあり両親の要望から和歌山に戻り、同居する事となりました。

その折、義父が独立し包装資材の卸売業を始める事になり、私もそのお手伝いをする事となりました。義父と共に20年弱先代にいろいろ教わりながら包装資材の御商売に関わって参りました。

そして、平成17年12月16日私の誕生日に義父が他界いたしました。その時、主人が『お前の誕生日に亡くなったんは、親父もお前にこの仕事を続けてほしかったんやなあ〜』と言われ…包装資材の御仕事を引き継ぐこととなりました。

義父は、昔気質の人でお客様のニーズに合わせ商品を納めるという考えで、倉庫には、在庫商品が山のようにありました。捨てれば企業ゴミとなり処分費用が掛かります。売れば代金になるとの思いから…お客様に助けて頂きながら、時間をかけてお得意様にお付き合いいただき包装資材の商売を続けることが出来ました。

その後、主人も勤め先を退職し玉一商会の役員として、包装資材の卸売業を手伝ってくれることとなりました。二人で玉一商会の仕事を始めて2年後、終の棲家を探そうと考え計画を立て動き始めました。

我が家は、和歌山駅から徒歩10分程度のところにあり、小さな土地に背の高い家で階段生活だったので、老後が心配されました。平屋の古民家私にとっても理想でした。

商売柄お客様にご迷惑の無い様に営業エリアの交通状況等を時間をかけて調査して、希望エリアを決め古民家不動産に物件を依頼しました。

探す事3年ほどで現在の紀美野町の家にご縁戴き移住いたしました。

平屋の古民家に住んだもののあまりにも広いスペースを何とか役に立てる事は無いものかと移住し一番に仲良くなった『くりとくら』のオーナー北裕子さんのお力をお借りし、紀美野町を訪れるお客様に地域のグルメどころやイベントをご案内し、地域の活性化のお手伝いになる様、ライダーハウス&農家民泊北峯山杣庵をスタートさせることとなりました。

滑り出しは、順調で小学生の教育旅行や海外の中高生の修学旅行の宿泊先になったり高野山に来られる欧米の方・貴志川駅のたま駅長に会いに来る中国人の人などいろいろな人が見えられ紀美野町の観光案内をしておりましたが、コロナの発症でインバウンドが、シャットアウトされ農家民泊事業は、低迷する事となりました。

そんな中…なにか出来る事は無いかと、紀美野町をイメージした北峯山杣庵オリジナルブレンドの珈琲豆『帆掛け星』を作り紀美野町に来られる方だけに販売させて頂いております。

ご興味のある方は、是非紀美野町にお越し頂き北峯山



机庵で試飲してみてください。

また、『帆掛け星』の収益の一部は、みさと天文台友の会の活動資金として利用させて頂いております。

コロナ禍で地域のグルメどころを案内する事が難しくなったので、施設を改装し海南保健所の営業許可を取りお客様に食事の提供をはじめライダーには、ごつ庵特製のハヤシライス、好評を頂いております。

薪割り体験やかまどで紀美野町産のお米を炊いて頂いたり夏は、川遊びから流しソーメンや冬は、薪ストーブの前でゆっくりと珈琲を淹れて時間を楽しんで頂くなどいろいろと趣向を凝らしてお待ち申し上げます。

私たちが紀美野町に移住し、はや9年がたちます。

3年前より生石高原の麓小川地区にある『中田の棚田再生プロジェクト』に参加させて頂き、草刈り・田植え・稲刈り等毎月4回程度ボランティアとして参加しております。今年は、去年の倍以上の収穫が出来るようになり、参加して頂ける人も増えて耕作放棄地を再生し、ますます収穫量が増えるでしょう。

将来…故郷に戻る若者の雇用を生み、紀美野町の魅力ある観光資源になると自負しております。

東南海地震発生が懸念されて久しいですが、有事の際、紀美野町住民8200人が情報難民にならない様、紀美野町役場の後援を得て地域密着型の防災ラジオ『きみのFM88ラジオ局』開局を計画しております。

平時より生活情報や行政情報また、防犯防災情報を発信し日常生活に役立てる生活ツールとして情報発信してゆきたいと考えております。併せて協賛いただける方番組スポンサーを募集しております。詳しくは、きみのFM88ラジオ局担当者までお問い合わせください。お問い合わせ先 080-5719-3775玉置 まで宜しくお願い致します。

私のお話は以上です。お付き合い下さりありがとうございました。

すこし中田の棚田の映像をお持ち致しましたのでご覧いただければと思います。

「ロータリアンは言葉より行動に心を引かれます」 (1911年)

「ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界はその活動成果によってロータリーを知るのです」 (1914年)

「ロータリーがそのしかるべき運命を自覚するなら、ロータリーは絶えず進歩しなければならず、時には革命的でなければなりません」 (1930年)

「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き替えられなければならないでしょう」 (1935年)

「ポール・ハリスの名言10選」より引用

閉会・点鐘

[井上会長]

本日の例会風景

